## 付属品の紹介

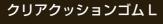
#### クリアクッションゴムS

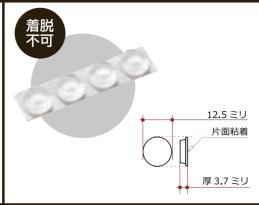


#### 透明度の高いウレタン系クッ ションゴム。保護パネル表面の

四隅に貼ることでパネルが直接 テレビに接触してキズをつけて しまうのを防ぎます。

内側四隅に使用します。





透明度の高いウレタン系クッ ションゴム。保護パネルがテレ ビから落ちないようひっかける ために使用します。

両端に貼って固定しますが、安 定感が心配な場合は中央部分に も貼っていただくことで、より 安定いたします。

クリアコード

#### アタッチメント



それぞれ設置し、クリア コードとアジャスターを 一緒に使用することでパネ ルの落下軽減・反り軽減に

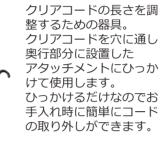
奥行用 画面側用



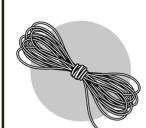
差し込み金具 差し込み金具

差し込み金具は横から見て 内側の隙間が狭い方が画面側用、 内側の隙間が広い方が奥行用。 ※特厚5ミリは両方同じサイズ

#### アジャスター



※フックの先端部分でテ レビを傷つけたり、怪我 をしないようご注意下さ



アタッチメントとア ジャスターのコード穴 に通して使用します。 複数のコード穴に通す だけでしっかりとした 固定が可能。

※最低2ヶ所は通して ください。

空気に長期間ふれるこ とでやや苗色く変色し ますが使用に問題はあ りません。

直径:1.5ミリ

## 液晶テレビ保護パネルのお手入れ方法



#### 1. ホコリの付着を軽減するには?

家庭用食器中性洗剤を使うと帯電防止効果が得 られ、ホコリの付着が軽減されます。 【方法】

水に対して家庭用食器中性洗剤を約1%入れ、 やわらかい布に浸してから強く絞り本製品に付 着したホコリや手垢など軽くふき取り、乾いた 布で水滴が残らないようふき取ってください。 または、「帯電防止剤」をお買い求めください。

#### 2. 汚れを落とすには?

汚れには家庭用食器洗剤をぬるま湯にうすめ、 柔らかい布に浸してから軽く絞り、直接汚れを洗 い落とします

汚れが落ちてから水でよく洗い流し、乾いた柔ら かい布で軽くふき取ってください。 (水滴が残ると水滴模様が残ります)

洗剤の割合は汚れの強弱により加減してください。

#### 3. 細かい傷が入ったら?

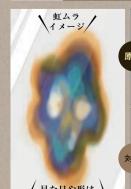
ホームセンターなどで、アクリル用研磨剤の ご購入をお勧めいたします。 但し、新品の輝きには戻りません。 また、爪が引っ掛かる程度の深い傷は研磨剤 では修復できません。

【ご注意】 1.2 ともに、研磨剤の入ってない家庭用洗剤をご使用ください。また、お手入れの際、金属スポンジやタワシ等のご使用は、傷・劣化の原因となりますのでお止めください。

### 液晶テレビ保護パネル トラブル対策法

保護パネルをご利用いただいている上で起こりやすいトラブルの対処例を記載しました。 同じ現象が発生した場合はご参考にご対処をお願いいたします。

#### パネルに謎の虹ムラがある!! CASE1



パネルの一部にもやもやとした虹ムラが発生することがござ いますが、それはアクリルの製造時に付着する「油膜」とな ります。油膜はアクリルの全体に付着していますが油膜の付 き具合で虹ムラとなって見えることがあります。テレビやパ ネルに悪影響を及ぼすものではございませんのでご安心くだ

油膜を拭き取ることで虹ムラはなくなります。 家庭用食器中性洗剤(研磨剤が入っていない物)を水に薄め、 柔らかい布に浸してから軽く絞りパネルに付着した油膜を拭 き取ってください。その後水で洗い、乾いた布で水滴をふき 取ってください。※アクリルはキズつきやすいので必ず柔らか い布でやさしく拭いてください。

#### パネルにどんどん白い模様(斑点)が出てきた



「結霧」が主な原因となります。 お部屋で加湿器を使用されていたり冷暖房の使用や温度差など の環境による影響で結露が発生し、だんだんと白いもやのよう な模様が出て放置しておくとパネル全体に広がることがありま

**拭きとることで結露は取れます。** 

時間が経過すればするほどとれにくくなりますので小まめなお 手入れをお勧めします。また、こびりついてとれなくなった 結露は家庭用食器洗剤(研磨剤が入っていない物)でパネルを 丸洗いいただき、しっかりと水気を拭くことで状態が緩和する ことがあります。

## Acrylic goods Deco Deco

## 液晶テレビ保護パネル 取扱説明書

クッションゴム・マルチストッパー取り付け方法



#### 注意事項

- 1. お取扱やお手入れの際、挟み込みや引っ掛けなどによる怪我には十分な注意をお願いいたします。
- 2. 本製品は液晶テレビ用の保護パネルであり、他の目的用途でのご使用はお止めください。
- 3. 本製品はアクリルとなっております。割れ物のため、取り扱いには十分注意してください。
- 4. シンナーなどの有機溶剤で、本製品を拭かないでください。 変色や細かいヒビなどが入る原因となり、表面が白っぽくなり劣化いたします。
- 5. 電子レンジ・オーブン・直火などのご使用は大変危険ですので絶対に避けてください。
- 6. 商品の返品・交換についてなど、詳しくはホームページをご確認ください。

#### 免責事項

- 1. 製作には細心の注意を払って行っておりますが、溶着や曲げなどハンドメイドの作業もあり、微細な傷や気泡が入る場 合があります。この微細な傷や若干の気泡に付いては弊社基準の範囲で良品とさせて頂きます。
- 2. 経年変化で溶着部分が白っぽくなることがございますが、これは溶着(接着剤)の特性のためです。 また、接着部分以外でも経年による変色や黄変・脱色が起こることがございますが、これは温度や湿度、紫外線、ホコリ、 汚れ、油等によるものですが、使用環境によって変わってきます。
- 3. 本製品の故障や使用上に生じた直接・間接的損害につきましては、弊社は一切その責任を負わないものとさせていた だきます。

#### 当店について



## SHINWAPLASTIC 株式会社 新和プラスチック

〒577-0827 大阪府東大阪市衣摺 5-18-1

お問い合わせ -





online shop

アクリルを中心とした、オリジナル製品の販売



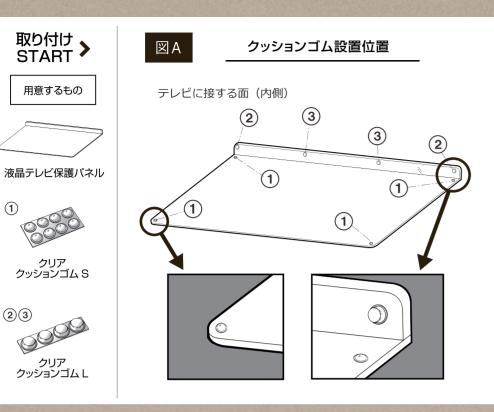


## 液晶テレビ保護パネル簡単設置方法

始める前に 必ずご確認ください

- 1 40 型以上の大型テレビへの保護パネルの設置は2人で行ってください。 2 設置作業中、挟み込みによる怪我には十分にご注意ください。
- 3 パネルに指紋がつかないよう、パネルのエッジ(辺)を持って作業してください。
- **4** クッションゴムを剥がす場合は<mark>指先や爪の怪我</mark>に注意してください。
- **5** マルチストッパーの部品 (特にアジャスターのフック部分等) で目や手・ テレビ本体などを傷つけないよう注意してください。

**STEP** クッションゴム設置方法



#### 保護パネルのサイズや設置位置を確認



■ パネルをテレビの中央に合わせてテレビの中心 になるように位置決めをしてください。

パネルに指紋がつかないようにパネルのエッジ(辺)を もって作業してください。

#### 保護パネルにクッションゴムSを取り付ける



■ 図A の ① を参考にパネル内側(四隅)に クリアクッションゴムSを貼ってください。 パネルを取り付けた際、テレビの外枠(ベゼル)に クッションゴム S が接触するイメージです。

テレビに合わせて貼る位置は自由に変えて下さい。

■ クッションゴムSの取り付けができたら保護 パネルをテレビに再設置します。

## 3 クッションゴムLで固定



■ パネル上部奥行の内側部分にクリアクッション ゴムLを貼り付けてください。

両端だけでは不安な場合 図A ③ のように中間部分に もクッションゴムLをつけることでしっかりと固定され 取り付け完了!



これでクッションゴムでの 設置完了です!

2

次はマルチストッパーの 取り付け方法です。 STEP2 にお進み下さい。

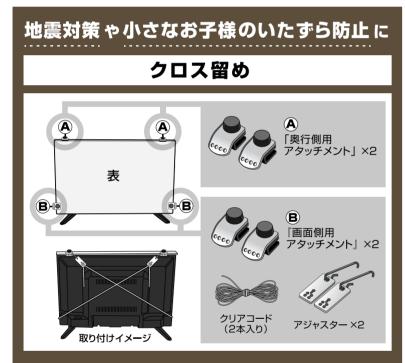
# **STEP**

マ

ルチストッパ

取り付け方法

(留め方は2種類からお選びください)



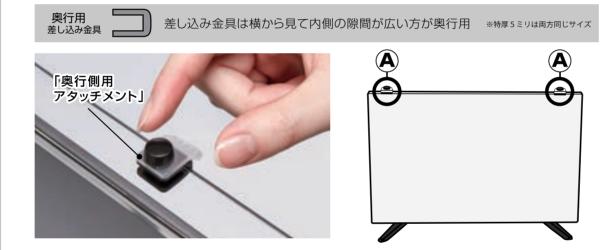


取り付けイメージ



#### 「奥行用アタッチメント」の取り付け位置

■ ②の位置に「奥行用アタッチメント」を取り付ける。



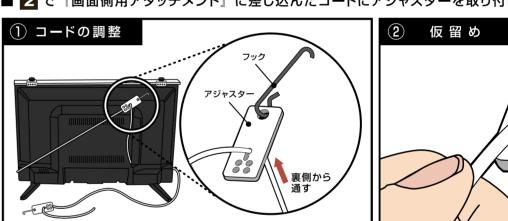
#### 『画面側用アタッチメント』へのコードの通し方と取り付け位置

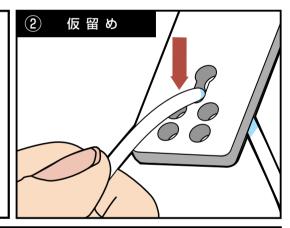
■『画面側用アタッチメント』にコードを差し込み、⑧の位置に取り付ける。

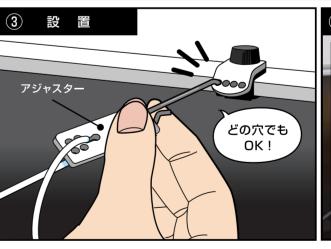


#### プジャスターの取り付け方法 ▲ フック部分でテレビや手を傷つけないように注意してください

■ 2 で『画面側用アタッチメント』に差し込んだコードにアジャスターを取り付け、長さを調整する。









#### 取り付け完了!



以上で取り付け完了です! お疲れさまでした!